

消したい草がある。

てんさい用茎葉処理除草剤

ベタダイヤ<sup>®</sup>S乳剤

®はバイエルグループの登録商標です。

ツユクサ対策にオススメです！



ベタダイヤS乳剤は、てんさい用除草剤です。直播栽培での使用が可能になりました。

# ビートの茎葉処理除草剤

包装：2ℓ×8、5ℓ×4

<b>成分</b>	デスメディファム…… 2.3% フェンメディファム…10.0% S-メトラクロール…… 7.5%
<b>毒性</b>	普通物*

\*毒劇物に該当しないものを指している通称

# ベタダイヤS<sup>®</sup> 乳剤

農林水産省登録第22820号

## 適用内容 (平成30年1月現在)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法
			薬量	希釈水量		
てんさい (移植栽培)	一年生雑草	移植活着後の雑草発生揃期 但し、収穫90日前まで	500mℓ /10a	50~100ℓ /10a	1回	雑草茎葉 散布 又は全面 散布
てんさい (直播栽培)		てんさい7葉期以降の中耕後 (雑草発生揃期) 但し、収穫90日前まで				

有効成分を含む農薬の 総使用回数	デスメディファム剤	フェンメディファム剤	メトラクロールおよび S-メトラクロール剤
		2回以内	3回以内

## 特長

- 1 茎葉処理効果が高く、一年生雑草全般に効果を示します。
- 2 広葉雑草・イネ科雑草に有効な3種成分を配合しています。
- 3 ツククサ対策で使用する場合、ツククサ発生前～発生初期で使用すると効果が安定します。

## 上手な使い方

- 雑草発生揃期以降の、雑草の小さい時期(葉数4~5枚、草丈1.5~2cm程度)が散布最適期です。
- ヒユ、タデ、ハコベ等の雑草が多い場合はベタハーブフロアブルとの体系処理がオススメです。



## 使用上の注意事項

- 雑草茎葉にかかるよう、まきむらのないよう均一に散布してください。
- 雑草が大きくなると効果が劣るので、適期散布に努めてください。
- 砂土では使用しないでください。
- 水量が多くなるほど、また薬液調製後の時間が経過するほど結晶を生じ、ノズルをつまらせるため、薬液調製後は速やかに散布してください。
- 高温時の散布は、薬害を生じるおそれがあるので注意してください。
- てんさい以外の作物には薬害を生じるおそれがあるので、てんさい以外の作物に飛散しないよう注意してください。
- 水稻に薬害を生じるおそれがあるため、後作物として翌年の水稻栽培をさけてください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意してください。  
特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 本剤の使用の際には、展着剤を加用する必要はありません。
- 散布直後に降雨があった場合は、除草効果が低下する場合があります。
- 誤飲などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐か

- せないで、直ちに医師の手当を受けさせてください。
- 本剤使用中に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- 原液は眼に対して刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。
- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、不透性防除衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗顔・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

- ラベルをよく読む。
- ラベルの記載以外には使用しない。
- 小児の手の届くところには置かない。
- 使用後の空容器は圃場などに放置せず、水洗後、適切に処理してください。



# ホクサン株式会社

技術普及課/北広島市北の里27番地4 TEL011(370)2280 FAX011(370)2113